

論文表題（和文表題、英文表題）を記載する。

改訂道徳的感受性質問紙日本語版 (J-MSQ)の開発と検証：第 1 報

Development and validation of a Japanese version of the revised Moral Sensitivity
Questionnaire: a preliminary study

英文タイトルは冒頭の語の語頭のみ大文字にし、他の語の語頭は固有名詞を除き小文字とする。

タイトル、和文要旨・英文要旨、本文、謝辞、助成、利益相反、文献、表、図ごとに、改ページする。

著者名（日本語、英語）、所属先名（日本語、英語）を記載する。
原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

和文要旨（400字以内）とキーワード（6つ以内）を記載する。
原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

本研究の目的は、Lützné らが開発し……MR を測定する質問項目に関しては今後見直す必要が示唆された。

和文要旨は字下げせず両端揃えにして、改行しないで続けて書く。

キーワード：道徳的感受性、尺度開発、妥当性検証

キーワードは左詰めにし、読点で区切る。

英文要旨（200 words 以内）と Key words（6 つ以内）を記載する。
原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

The purpose of this study was to validate an instrument to examine the Japanese nurses' moral sensitivity..... However, considering the low coefficient of reliability, items for the subscale "Moral Responsibility" of the Japanese version of the MSQ need further reviewing.

英文要旨は字下げせず、両端揃えにして、改行しないで続けて書く。
レターの場合は、和文要旨および英文要旨は不要。

Key words: moral sensitivity, instrument development, validation

Key words はすべて小文字にし、コンマで区切る。

本文を記載する。(40 字×30 行=1,200 字/頁)

原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

1 I. 目的

パラグラフの最初の行のみ 1 字下げる。

2 看護界では、道徳的な行動の基盤としての道徳的感受性 (moral sensitivity) について広
3 く関心が持たれ、看護師の道徳的感受性を測定するための測定用具が求められている。わ
4 が国では……さまざまな研究で利用されている⁸⁻¹²。……。

5 大項目の前に空白行を 1 行入れる。

6 II. 方法

文献の引用は番号方式とし、複数の文献を
あげる場合は「～」を用いて省略化する。

7 1. 日本語版質問紙開発

8 (中略)

9

10 III. 結果

11 1. 回答者の属性

12 経験年数は、A 年 B ヶ月式の回答から $A + B/12$ を算出した結果、最小値 0.8 年、最大値
13 42.9 年、平均 18.5 年、標準偏差 10.4 年であった。……。

14 (中略)

15 2. J-MSQ の因子と各属性との関係

16 前述した MR の信頼性係数が低いことから、尺度値ではなく因子得点により各属性との
17 関連をみた。……SMB および MR との間には有意な相関は見られなかった (表 2)。

18 [表 2. 因子得点と経験年数、年齢との関係をここへ]

19

20 I. 考察

21 ……LütznéらはJohnstone(p.165)¹⁴の著作を引用してMoral blindness(道徳的盲目)と表現し
22 ている。本研究では、スタッフのほうが管理職よりも、施設のルールに頼る傾向を示した。
23 このことは、Benner(p.20)¹⁵が看護師の……。

24 (後略)

25

謝辞を記載する。

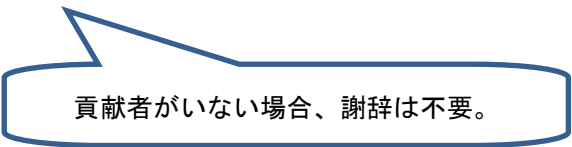
原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

1 謝辞

2 調査にご協力くださった看護師の皆様へ感謝いたします。

3

4



貢献者がいない場合、謝辞は不要。

助成を記載する。

原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

1 助成

2 本研究は、JSPS 科研費 20390547 の助成を受けて実施した。

3

助成を受けていない場合には「本研究はどの機関からも研究助成を受けていない」と記載する。

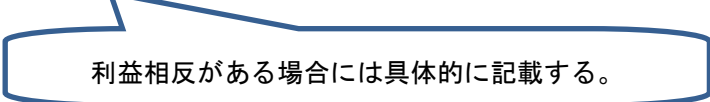
利益相反を記載する。

原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

1 利益相反

2 本研究における利益相反は存在しない。

3



利益相反がある場合には具体的に記載する。

引用文献を記載する。

原著論文および短報の副本は、著者の特定が可能な文字情報を●●で置き換える。

1 文献

2 1. Lützén K, Nordin C, Brolin G. Conceptualization and instrumentation of nurses' moral
3 sensitivity in psychiatric practice. *International Journal of Methods in Psychiatric Research*.
4 1994; 4(4): 241-248.

5 2. 石川操, 中村美知子, 福澤等, 窪田真理, 伊達久美子, 伊勢崎美和. 臨床実習体験に
6 よる看護学生の Moral Sensitivity の変化. *山梨医科大学紀要*. 1998 ; 15 : 42-46.

7 (後略)

表を配置する。1 ページに 1 個とする。

表 1 : J-MSQ の因子分析表

質問項目	因子負荷量			共通性	回答者のスコア		
	MS	SMB	MR		M	SD	n
2 私は患者の思いをキャッチしてよく気づけるほうなので、それがいつも自分の仕事に役立っている	.845	-.172	.137	.630	3.85	1.02	141
5 患者がよいケアを受けていないと気づく能力が、私はとても高いと思う	.838	-.011	-.140	.653	3.79	1.02	141
3 私はその場の様子から、難しいことや話にくいことを患者にどう言ったらいいかをとてもよく感じ取れる	.732	-.008	-.092	.504	3.76	1.04	140
4 患者の思いに気づくことは、もっとそれ以上のことをしていく始まりだと思う	.040	.643	.107	.487	5.07	0.88	138
8 患者の思いに気づけることは、状況の不十分さに気づくことでもあると、よく思う	.114	.596	-.151	.435	4.48	0.94	139
7 患者をケアするとき、患者によいことをもたらすことと、害を与える可能性とのバランスを私はいつも考えている	.131	.564	-.135	.409	4.19	0.96	141
6 患者が苦しんでいるとき、自分の感情のコントロールがとても難しく感じる	-.235	.472	-.045	.139	3.69	1.21	138
1 たとえ人手や資源が不十分であっても、患者がよいケアを受けることについて、私はいつも責任を感じている	.236	.273	.328	.390	5.05	0.90	140
9 患者にとって良いことや良くないことを判断する時は、病棟等の決まりや規則を重要視することが大事だと思う*	-.044	-.108	.313	.098	3.01	1.12	139
回転前の因子寄与率		31.0	7.5	3.1			

MS=Moral Strength, SMB=Sense of Moral Burden, MR=Moral Responsibility

最尤法+プロマックス回転($k=4$), 回転前の因子寄与率: 41.6%, *は逆転項目として処理

表を配置する。1 ページに 1 個とする。

表 2 : 因子得点と経験年数、年齢との関係

		MS	SMB	MR
年齢 (n=128)	Pearson の相関係数	.314	.169	.078
	p	.000	.057	.384
経験年数 (n=132)	Pearson の相関係数	.246	.171	.103
	p	.004	.050	.241

MS=Moral Strength, SMB=Sense of Moral Burden, MR=Moral Responsibility

表を配置する。1 ページに 1 個とする。

表 3 : 表タイトル

表を配置する。1 ページに 1 個とする。

表 4 : 表タイトル

表を配置する。1 ページに 1 個とする。

表 5 : 表タイトル

図を配置する。1 ページに 1 個とする。

図 1 : 図タイトル

図を配置する。1 ページに 1 個とする。

図 2 : 図タイトル

図を配置する。1 ページに 1 個とする。

図 3 : 図タイトル

図を配置する。1 ページに 1 個とする。

図 4 : 図タイトル

図を配置する。1 ページに 1 個とする。

図 5 : 図タイトル